

令和8年度第1回 瑞穂町図書館協議会会議録

- 1日 時 令和8年8月5日（水） 18:00～19:00
- 2場 所 瑞穂町図書館2階 セミナールーム
- 3出席者 会長 関谷 忠 副会長 高島 朝子
委員 森田 正男、笹井 鎮彦、吉良 明美、
関谷 初世、西澤 麻里
事務局 橋本図書館長、西村図書係長、池和田主任
- 4欠席者 委員 藤森 慎一
- 5議 題 (1) 令和7年度図書館・地域図書室の運営状況について
(2) 令和8年度図書館事業について
(3) 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて
(4) その他
- 6傍聴者 なし
- 7配布資料 次第、資料1～3
- 8会議内容
○委嘱状交付（森田委員）
○自己紹介

議題（1） 令和7年度図書館・地域図書室の運営状況について

（資料1）

- 関谷会長 事務局から説明をお願いします。
- 事務局 令和7年度図書館・地域図書室の運営状況です。
蔵書数は令和7年度が全館合計234,416点で、令和6年度が231,329点、3,087点の増です。
有効登録者数は令和7年度が全館合計で7,733人、令和6年度が7,024人、709人の増です。
開館日数は令和7年度が全館合計で1,231日、令和6年度が1,253日、22日の減です。
貸出数は令和7年度が全館合計119,062点で、令和6年度が124,942点、5,880点の減です。
貸出等利用者数は令和7年度が全館合計37,982人、令和6年度が38,569人、587人の減です。
来館者数は令和7年度が全館合計で85,212人、令和6年度が82,751人、2,461人の増です。
総括すると蔵書数と有効登録者数、来館者数は増加し、貸出等利用者数、貸出数は減少しています。
借りる人の人数は図書館で大きく減っていますが、地域図書室では増えています。貸出数も図書館で減ですが、地域図書室では増えています。地域図書室では来館者数の伸びが貸出に繋がっていますが、図書館では来館者数と貸出行動が反比例しています。図書館に来館した方が滞在だけではなく、貸出行動につ

ながるようなイベントの実施や、手に取りたくなるような資料の選書について研究する必要があると考えています。

関谷会長 事務局の説明は終わりました。質疑や意見がありましたらお願いします。

関谷会長 貸出数と来館者数が反比例しているが、図書館改修事業は居場所を整備することも目的だったのでうなずける結果です。今後は読書にもつなげていけるといいですね。

議題（２） 令和８年度図書館事業について

（資料２）

関谷会長 事務局から説明をお願いします。

事務局 毎週月曜日と毎月第３金曜日が定例的な休館日です。

図書館の開館予定日数は年間で２９０日です。月曜日以外の祝日開館を行っていることから、地域図書室に比べて開館日数が多くなっています。

主な行事ですが、５月に図書館ファンクラブ MIDORI との共催で、謎解きイベントを実施しました。参加者は延べ８９人でした。５月３１日に開催された武蔵野コミセンまつりで本の無料配布を行いました。

６月に毎年実施している蔵書点検を行いました。図書館と４つの地域図書室の全ての本の所在を確認し、違う場所にある資料を元の棚に戻したり、不明になっている資料を探したりしました。

蔵書点検中と６月下旬から７月初旬にかけて、瑞穂町図書館の室内壁およびガラスブロックの修繕を行いました。室内壁は石膏パネルが割れて剥がれていた部分の修繕、ガラスブロックは雨漏りすることがあったため、外壁側から劣化した目地部分を取り除き、改めてコーキングしています。

７月２５日にはボランティア団体おはなし企画と協働した朗読会、真夏の夜の不思議話を行いました。

８月１日、２日は図書館ファンクラブ MIDORI との共催で、POP づくりボランティアを実施しました。これはボランティアセンターみずほの夏の体験ボランティアのメニューの１つで、参加者が自分の好きな本を POP で紹介し、普段本をあまり読まない子が本を手にするためのお助けツールとして活用します。昨年も実施し、好評でした。今年から夏休みが８月３１日まで延長されているため、子どもたちが有効活用できることを期待しています。

９月から１１月にかけては、調べる学習コンクールの作品募集や審査会、表彰式を予定しています。

１０月下旬には本・雑誌の無料配布を予定しています。

１２月には例年実施しているクリスマス会を予定しています。

１月、２月には東京都と連携した子ども向けのプログラミング教室「くりらぼ」を町内４か所で開催する予定です。令和７年度にも実施した事業ですが、実施会場がスカイホールとふれあいセンターで石畑・箱根ヶ崎地区に偏っていたため、今年度は長岡、元狹山、武蔵野地区でも実施できるよう、東京都と調整しています。

図書館協議会は年間で3回程度開催する予定です。日時については適宜ご連絡させていただきます。表にはありませんが、小・中学校と連携した取組として、学校への団体貸出と配送、学校図書館司書との情報連絡会、中学生の職場体験や生活科見学の受入れなども随時実施しています。

関谷会長
事務局

事務局の説明は終わりました。質疑や意見がありましたらお願いします。
補足として、3月22日がリニューアルオープン5周年に当たるので、記念イベントの開催を考えています。

議題（3） 瑞穂町図書館を使った調べる学習コンクールについて

（資料3-1、3-2、3-3）

関谷会長
事務局

事務局から説明をお願いします。
学校図書館司書向けの研修会を5月27日（水）に開催しました。講師の片岡則夫氏は元清教学園中・高等学校の教諭で、所属学園の作品は文部科学大臣賞を含め、13作品を入賞した実績をお持ちです。これまで指導に携わってくださっていた小畑先生とは違った視点で、作品づくりに対するハードルを下げ、誰でも取り組みやすくするための実践的な話を聞くことができました。

コンクールの目的は、「普段の暮らしの中で疑問や不思議に思っていたこと、興味があることの課題を見つけ、図書館資料を有効に活用して調べ、まとめ、発表することを通して、課題解決力を育成するとともに、図書館の利用価値を学ぶこと」を目的に、平成30年度から開催しています。令和7年度は302作品の応募がありました。入賞者のうち上位作品は図書館振興財団が主催する全国コンクールに推薦し、優良賞に1作品奨励賞に2作品、佳作に2作品が入選しました。今年度も9月に作品募集を行います。瑞穂町では例年各小学校や中学校の先生や学校図書館司書のご協力のもと、学年やクラス、個人単位など様々な形で作品づくりに取り組んでいただいています。

続いて、本コンクールの審査に関しまして、図書館協議会にご協力いただきたい件がございます。作品が集まりましたら、一次審査を図書館職員と全国コンクール審査員でもある小畑信夫先生で行います。その後の二次審査の審査員は、①教育部長、②教育指導課長、③図書館長に加え、④図書館協議会委員のうち1名の合計4名にお願いしています。

そこで、今年も協議会から1名の審査員選出をお願いしたいと思いますので、この場で協議をお願いします。

関谷会長

審査員の選出について事務局から依頼がありました。審査に興味がある方、やってみたい方など、立候補される方はいらっしゃいますか。

笹井委員

私でよければお引き受けします。

関谷会長

それでは、笹井委員に審査員をお願いします。

この件について他に質疑や意見がありましたらお願いします。

（なし）

議題（4） その他

関谷会長 事務局から何かございますか。
事務局 事務局から1点報告します。
多摩都市モノレールが夏休み期間中にスタンプラリーを実施しています。スタンプを集めると記念品をもらうことができる仕組みになっており、記念品の交換場所として瑞穂町図書館が設定されています。瑞穂町では、通常の記念品のほか、みずほまるシールと町の観光案内パンフレットも付けています。既に、他市の方が来館しています。町外の方が瑞穂町と図書館を知るきっかけになりますので、お知り合いの方にもお声がけください。

関谷会長 委員の皆さまから何かございますか。
笹井委員 図書館の砂利の駐車場のラインが見えず駐車がし辛い。改善してほしい。
事務局 砂利の駐車場は健康課の管理なので、調整し協議したい。
関谷会長 議題は終了しましたので、ここまでとします。

閉会 高島副会長